

# 令和 4 年度 実施設計書

審査 設計者

工事番号  
(設計書コード) 04-KG190-10-06-15

建設工事名 令和4年度 道路橋梁維持事業 浜野下橋・浜野東橋橋梁補修工事

路線河川名 市道羽衣南線ほか 建設工事箇所 掛川市浜野地内

建設工事金額

工 期 令和 5年 1月27日限り 週休2日推進工事補正 (補正なし)

## 建設工事概要

道路修繕	1	式
浜野下橋		
橋梁補修工	1	式
橋梁塗装工	490	m2
浜野東橋		
橋梁補修工	1	式
橋梁塗装工	300	m2

歩掛・単価適用年度 令和 4年 6月 基本単価 令和 4年 6月 地区コード 225 地区

起 終 点 指 定 ⇔

## 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
- 道路修繕					
- 浜野下橋	式	1			
-- 橋梁補修工					コメント行
---	式	1			
----	式	1			
---- ひび割れ補修工 (充填工法) 述べ延長20m未満 浜野下橋	構造物	1			M0010 第 1号表
---	式	1			
---- 断面修復工 (左官工法) 鉄筋ケレン 防錆処理含む V=0.1m3未満	構造物	1			M0020 第 2号表
---- 断面修復工 (左官工法) 鉄筋ケレン 防錆処理含まない V=0.1m3未満、労務は防錆処理有に含む	構造物	1			M0030 第 3号表

## 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- 橋梁塗装工	m <sup>2</sup>	490			
---- 塗替塗装 防食下地	m <sup>2</sup>	490			第 4号表
---- 塗替塗装 下塗り	m <sup>2</sup>	490			第 5号表
---- 塗替塗装 中塗り	m <sup>2</sup>	490			第 6号表
---- 塗替塗装 上塗り	m <sup>2</sup>	490			第 7号表
-- 仮設工	式	1			
--- 足場工	式	1			
---- 吊足場 (TYPE A3) 浜野下橋	m <sup>2</sup>	190			第 8号表 M0100
---- 吊足場 (TYPE B) 浜野下橋	m <sup>2</sup>	230			第 9号表 M0105

## 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 吊足場(プラスチック養生シート) 浜野下橋	m <sup>2</sup>	190			M0110 第 10号表
---- 足場(吊りチェーン)盛替え工	m <sup>2</sup>	190			M0120 第 11号表
--- 交通管理工	式	1			
---- 交通誘導警備員	式	1			第 12号表
-- 構造物撤去工	式	1			
--- 構造物撤去工	式	1			
---- 素地調整(1種ケレン) 循環式プラスチック相当	m <sup>2</sup>	490			M0500 見積り、浜野下橋 第 13号表
---- 研削材(グリッド)及びケレンかす(場内集積・選別・積込)	m <sup>2</sup>	490			M0510 見積り、浜野下橋 第 14号表
---- 鉛対応環境対策資機材	式	1			M0520 見積り、浜野下橋 第 15号表

## 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 鉛対応安全衛生保護具	式	1			M0530 第 16号表
---- 塗膜くず等運搬処分費 浜野下橋	式	1			M7500 ヤマモト(富士宮市) 第 17号表
- 浜野東橋					コメント行
-- 橋梁補修工	式	1			
--- 断面修復工	式	1			
---- 断面修復工(左官工法) 鉄筋ケレン 防錆処理含む V=0.1m3未満	構造物	1			M0040 第 18号表
--- ひび割れ補修工	式	1			
---- ひび割れ補修工(充填工法) 述べ延長20m未満 浜野東橋	構造物	1			M0050 第 19号表
--- 袖擁壁復旧工	式	1			

# 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- コンクリート	m <sup>3</sup>	0.2			SP 1号表
---- 型枠	m <sup>2</sup>	0.4			SP 2号表
--- 橋梁塗装工	m <sup>2</sup>	300			
---- 塗替塗装 防食下地	m <sup>2</sup>	300			第 4号表
---- 塗替塗装 下塗り	m <sup>2</sup>	300			第 5号表
---- 塗替塗装 中塗り	m <sup>2</sup>	300			第 6号表
---- 塗替塗装 上塗り	m <sup>2</sup>	300			第 7号表
-- 仮設工	式	1			
--- 足場工	式	1			

## 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 吊足場 (TYPE A3) 浜野東橋	m <sup>2</sup>	130			M0200 第 20号表
---- 吊足場 (TYPE B) 浜野東橋	m <sup>2</sup>	150			M0205 第 21号表
---- 吊足場 (プラスト養生シート) 浜野東橋	m <sup>2</sup>	130			M0210 第 22号表
---- 足場 (吊りチェーン) 盛替え工	m <sup>2</sup>	130			M0120 第 11号表
--- 交通管理工	式	1			
---- 交通誘導警備員	式	1			第 12号表
-- 構造物撤去工	式	1			
--- 構造物撤去工	式	1			
---- 構造物とりこわし	m <sup>3</sup>	0.2			第 23号表

## 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- Co殻運搬処分	m <sup>3</sup>	0.2			M1105 第 24号表
---- 素地調整(1種ケレン) 循環式プラスト工法相当	m <sup>2</sup>	300			M0550 見積り、浜野東橋 第 25号表
---- 研削材(グリッド)及びケレンかす(場内集積・選別・積込)	m <sup>2</sup>	300			M0560 見積り、浜野東橋 第 26号表
---- 鉛対応環境対策資機材	式	1			M0570 見積り、浜野東橋 第 27号表
---- 鉛対応安全衛生保護具	式	1			M0580 見積り、浜野東橋 第 28号表
---- 塗膜くず等運搬処分費 浜野東橋	式	1			M7505 ヤマモト(富士宮市) 第 29号表
直接工事費計					
工種区分 No. 8 鋼橋架設工事					
共通仮設費 (一般交通影響有り(2)-2)	式	1			

# 工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費計					
純工事費計					
現場管理費 (一般交通影響有り(2)-2)	式	1			
工事原価計					
一般管理費等 (金銭的保証を必要とする)	式	1			
工事価格計					
消費税相当額	式	1			
請負工事費					

MOO10		ひび割れ補修工 (充填工法) 述べ延長20m未満 浜野下橋		第 1号表		
金	円	1 構造物 当り				
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				1
特殊作業員		人				1
普通作業員		人				1
充填材		kg	1.5			
諸雑費		%				
計						

MOO20		断面修復工 (左官工法) 鉄筋ケレン 防錆処理含む V=0.1m3未満		第 2号表		
金	円	1 構造物 当り				
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				1
特殊作業員		人				1
普通作業員		人				1
断面修復材		m3	0.04			
諸雑費		%				
計						

MOO30		断面修復工 (左官工法) 鉄筋ケレン 防錆処理含まない V=0.1m3未満、労務は防錆処理有に含む		第 3号表		
金	円	1 構造物 当り				
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要
断面修復材						
		m3	0.01			
計						

塗替塗装 下塗り

第 4号表

金 円 1 m2 当り

積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁塗装工(塗替塗装 下塗 有機ジンクリッチ) 屋間単価 スプレー 600×1層 機労材 制約無	m2	1			標準単価(基本額) [合計金額対象外]
標準単価×最終補正係数(%)	%				
諸雑費	式	1			
計(合計金額対象外は除く)					

塗替塗装 下塗り

第 5号表

金 円 1 m2 当り

積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁塗装工(塗替塗装 下塗 変性エポキシ樹脂塗料) 屋間単価 スプレー 240×2層 機労材 制約無	m2	1			標準単価(基本額) [合計金額対象外]
標準単価×最終補正係数 (%)	%				
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

塗替塗装 中塗り

第 6号表

金 円 1 m2 当り

積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁塗装工(塗替塗装 中塗 弱溶剤形心素) 屋間単価 スプレー 淡彩 170×1層 機労材 制約無	m2	1			1 標準単価(基本額) [合計金額対象外]
標準単価×最終補正係数 (%)	%				
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

塗替塗装 上塗り

第 7号表

金 円 1 m2 当り

積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁塗装工(塗替塗装 上塗 弱溶剤形心つ素) 屋間単価 スプレー 淡彩 140×1層 機労材 制約無	m2	1			1 標準単価(基本額) [合計金額対象外]
標準単価×最終補正係数 (%)	%				
諸雑費	式	1			
計(合計金額対象外は除く)					

MO100		吊足場 (TYPE A3) 浜野下橋		第 8号表		
金 円 100 m2 当り		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
吊足場 TYPEA3		m2	100			
床面防災シート		m2	100			
計						
単価		m2				

MO105		吊足場 (TYPE B) 浜野下橋		第 9号表	
金 円 100 m2 当り					
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
朝顔 TYPEB	m2	100			
板張防護工-朝顔用 TYPEB	m2	100			
シート張防護工-朝顔用 TYPEB	m2	100			
計					
単価	m2				

MO110		吊足場 (プラスト養生シート) 浜野下橋		第 10号表		
金 円 100 m2 当り		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
プラスト養生シート工		m2	100			
計						
単価		m2				

MO120		足場(吊りチェーン)盛替え工				第 11号表
金 円 100 m2 当り		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
橋りよう世話役		人				1
橋りよう特殊工		人				1
普通作業員		人				1
諸雑費		%				
計						
単価		m2				

交通誘導警備員

第 12号表

金 円 1 式当り

積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B	人	2			2日、1人
計					

MO500		素地調整(1種ケレン) 循環式プラスト工法相当		第 13号表									
金	円	1000 m2 当り	見積り、浜野下橋										
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
労務費													
コメント行													
橋りよう世話役													
人													
橋りよう塗装工													
人													
橋りよう特殊工													
人													
機械経費													
コメント行													
循環式プラストマシン賃料 2ノズルタイプ													
台/日 14.7													
ダストコレクター賃料 真空回収装置													
台/日 14.7													
プラストノズル・プラストホース賃料													
台/日 14.7													

MO500					
第 13号表					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
循環式プラストマシーン整備料 ※鉛対応特別整備費	式	1			1
空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排対型 (2次)] 吐出量18 - 19m <sup>3</sup> /min吐出圧力0.7MPa	時、日				1 換算供用日 (損料表15欄)
発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動 (超低騒)・排対型 (3次)] 定格容量 (50/60Hz) 100/125kVA	時、日				1 換算供用日 (損料表15欄)
トラック [普通型] 4 - 4.5 t積	時、日				1 換算供用日 (損料表15欄)
材料費					コメント行
研削材損料 スチールグリッド	kg	1,500			1
軽油 パトロール給油	L	2,918			1
諸雑費					コメント行

MO500					
第 13号表					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
諸雑費					
	%				
合計					コメント行
合計					2
	式	1			
補正係数 (施行規模100m2-500m2未満) 上記合計×1.25					
		1.25			
計					
単価					
	m2				

MO510		研削材 (グリッド) 及びケレンかす (場内集積・選別・積込)			第 14号表	
金	円	68 m2 当り	見積り、浜野下橋			
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要	
労務費					コメント行	
橋りょう塗装工	人				1	
機械経費					コメント行	
トラック [クレーン装置付] ベストラック4t級吊能力2.9t	時、日				換算供用日 (損料表15欄)	
諸雑費					コメント行	
諸雑費 軽油・大型土のう袋等 労務費×40%	%					
合計					コメント行	
合計						

MO510					
第 14号表					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
計					
単価	m2				

MO520		鉛対応環境対策資機材			第 15号表	
金	円	1 式当り	見積り、浜野下橋			
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要
※施工日数 488m <sup>2</sup> ×1.25(補正率)÷68m <sup>2</sup> /日×1.5(不稼働日)≒14日(1.0ヶ月)						コメント行
鉛対応集塵装置損料 ガスミックFXN-8B160m <sup>3</sup> /min相当		台・月	1			
鉛対応集塵機用 カートリッジフィルタ、パッキン		枚	16			
エアシャワー賃料 KAS-P04型 相当		台・月	1			
エアシャワー用 1次フィルタ		枚	2			
エアシャワー用 HEPAフィルタ		枚	1			
クリーンルーム 簡易セキュリテイルーム		箇所	1			
真空掃除機損料		台・月	1			

MO520					
第 15号表					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
真空掃除機用 1次フィルター	枚	2			
掃除機用 2次フィルター	枚	1			
掃除機用 HEPAフィルター	個	1			
諸雑費	式				
計					

MO530		鉛対応安全衛生保護具			第 16号表	
金 円		1 式当り				
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
※施工日数 プラスト工 488m2÷68m2/日*1.25=9.0≒9日						コメント行
※施工日数 回収工 488m2÷68m2/日=7.2日≒8日						コメント行
エコクリーン ケールスーツ (上) 3日1着使用/人		着	24			
エコクリーン ケールスーツ (下) 3日1着使用/人		着	24			
送気ユニット 接続共		組	8			
定置ろ過筒 (4人用) ろ過フィルター含む		台	2			
エアラインホース φ9 L=20m 8人分		本	8			
エアラインホース φ19 L=25m 定置ろ過筒2組分		本	2			

MO530					
第 16号表					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
防じんマスク タイプ RL2-2相当 8人分	個	8			
防じんマスク用フィルター(交換用含む) 4日2個組使用/人	個	40			
防護手袋 1日2組使用/人	組	136			
防護長靴 8人分	足	8			
空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排対型(1次)] 吐出量2.0m <sup>3</sup> /min吐出圧力0.7MPa	時、日				換算供用日(損料表15欄)
軽油 パトロール給油	L	151.2			
諸雑費	式				
計					

M7500		塗膜くず等運搬処分費 浜野下橋		第 17号表	
金	円	1 式当り	ヤマモト (富士宮市)		
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
汚泥処分費 (塗膜くず、研削材) 鉛	kg	580			浜野下橋
汚泥処分費 (養生材) 鉛	kg	630			
収集運搬費	回	1			
計					

MOO40		断面修復工(左官工法) 鉄筋ケレン 防錆処理含む V=0.1m3未満		第 18号表		
金	円	1 構造物 当り				
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				1
特殊作業員		人				1
普通作業員		人				1
断面修復材		m3	0.07			
諸雑費		%				
計						

MOO50		ひび割れ補修工(充填工法) 述べ延長20m未満 浜野東橋		第 19号表		
金	円	1 構造物 当り				
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				1
特殊作業員		人				1
普通作業員		人				1
充填材		kg	4.4			
諸雑費		%				
計						

MO200		吊足場 (TYPE A3) 浜野東橋		第 20号表	
金 円 100 m2 当り					
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
吊足場 TYPEA3	m2	100			
床面防災シート	m2	100			
計					
単価	m2				

MO205		吊足場 (TYPE B) 浜野東橋		第 21号表		
金 円		100 m2 当り				
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
朝顔 TYPEB	m2	100				
板張防護工-朝顔用 TYPEB	m2	100				
シート張防護工-朝顔用 TYPEB	m2	100				
計						
単価	m2					

MO210		吊足場 (プラスト養生シート) 浜野東橋		第 22号表		
金 円 100 m2 当り		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
プラスト養生シート工		m2	100			
計						
単価		m2				

構造物とりこわし

第 23号表

金 円 1 m3 当り

積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし工(無筋構造物) 屋間単価 制約無 人力 機労	m3	1			標準単価(基本額) [合計金額対象外]
標準単価×最終補正係数 (%)	%				
諸雑費	式	1			
計(合計金額対象外は除く)					

M1105		Co 殺運搬処分		第 24号表	
金 円		1 m3 当り			
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殺運搬	m3	1			SP 3号表
Co 処分費 (無筋)	m3	1			
計					

MO550		素地調整(1種ケレン) 循環式プラスト工法相当		第 25号表									
金	円	1000 m2 当り	見積り、浜野東橋										
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
労務費													
コメント行													
橋りよう世話役													
人													
橋りよう塗装工													
人													
橋りよう特殊工													
人													
機械経費													
コメント行													
循環式プラストマシーン賃料 2ノズルタイプ													
台/日 14.7													
ダストコレクター賃料 真空回収装置													
台/日 14.7													
プラストノズル・プラストホース賃料													
台/日 14.7													

MO550					
第 25号表					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
循環式プラストマシーン整備料 ※鉛対応特別整備費	式	1			1
空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排対型 (2次)] 吐出量18 - 19m <sup>3</sup> /min吐出圧力0.7MPa	時、日				1 換算供用日 (損料表15欄)
発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動 (超低騒)・排対型 (3次)] 定格容量 (50/60Hz) 100/125kVA	時、日				1 換算供用日 (損料表15欄)
トラック [普通型] 4 - 4.5 t積	時、日				1 換算供用日 (損料表15欄)
材料費					コメント行
研削材損料 スチールグリッド	kg	1,500			1
軽油 パトロール給油	L	2,918			1
諸雑費					コメント行

MO550					
第 25号表					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
諸雑費					
	%				
合計					コメント行
合計					2
	式	1			
補正係数 (施行規模100m2-500m2未満) 上記合計×1.25					
		1.25			
計					
単価					
	m2				

MO560		研削材 (グリッド) 及びケレンかす (場内集積・選別・積込)			第 26号表	
金	円	68 m2 当り	見積り、浜野東橋			
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要	
労務費					コメント行	
橋りょう塗装工	人				1	
機械経費					コメント行	
トラック [クレーン装置付] ベストラック4t級吊能力2.9t	時、日				換算供用日 (損料表15欄)	
諸雑費					コメント行	
諸雑費 軽油・大型土のう袋等 労務費×40%	%					
合計					コメント行	
合計						

MO560					
第 26号表					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
計					
単価	m2				

MO570		鉛対応環境対策資機材		第 27号表		
金	円	1 式当り	見積り、浜野東橋			
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要
※施工日数 298m <sup>2</sup> ×1.25(補正率)÷68m <sup>2</sup> /日×1.5(不稼働日)÷9日(0.5ヶ月)						コメント行
鉛対応集塵装置損料 ガスミックFXN-8B160m <sup>3</sup> /min相当		台・月	0.5			
鉛対応集塵機用 カートリッジフィルタ、パッキン		枚	16			
エアシャワー賃料 KAS-P04型 相当		台・月	0.5			
エアシャワー用 1次フィルタ		枚	1			
エアシャワー用 HEPAフィルタ		枚	1			
クリーンルーム 簡易セキュリテイルーム		箇所	1			
真空掃除機損料		台・月	0.5			

MO570					
第 27号表					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
真空掃除機用 1次フィルター	枚	1			
掃除機用 2次フィルター	枚	1			
掃除機用 HEPAフィルター	個	1			
諸雑費	式				
計					

MO580		鉛対応安全衛生保護具		第 28号表	
金	円	1 式当り	見積り、浜野東橋		
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
※施工日数 プラスト工 298m2÷68m2/日*1.25=5.5≒6日					コメント行
※施工日数 回収工 298m2÷68m2/日=4.4日≒5日					コメント行
エコクリーン ケールスーツ (上) 3日1着使用/人	着	16			
エコクリーン ケールスーツ (下) 3日1着使用/人	着	16			
送気ユニット 接続共	組	8			
定置ろ過筒 (4人用) ろ過フィルター含む	台	2			
エアラインホース φ9 L=20m 8人分	本	8			
エアラインホース φ19 L=25m 定置ろ過筒2組分	本	2			

MO580					
第 28号表					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
防じんマスク タイプ RL2-2相当 8人分	個	8			
防じんマスク用フィルター(交換用含む) 4日2個組使用/人	個	32			
防護手袋 1日2組使用/人	組	88			
防護長靴 8人分	足	8			
空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排対型(1次)] 吐出量2.0m <sup>3</sup> /min吐出圧力0.7MPa	時、日				換算供用日(損料表15欄)
軽油 パトロール給油	L	100.8			
諸雑費	式				
計					

M7505		塗膜くず等運搬処分費 浜野東橋		第 29号表	
金	円	1 式当り	ヤマモト (富士宮市)		
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
汚泥処分費 (塗膜くず、研削材) 鉛	kg	350			浜野東橋
汚泥処分費 (養生材) 鉛	kg	380			浜野東橋
収集運搬費 浜野下橋に含む					コメント行
計					

# 施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝人力打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生， 現場内小運搬の有無＝無し &コンクリート規格＝18 - 8 - 40 - BB W/C 60%以下	SP 1号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝鉄筋・無筋構造物	SP 2号表
殻運搬	殻発生作業＝コンクリート（無筋）構造物とりこわし，積込工法区分＝機械積込，D I D区間の有無＝無し，運搬距離（k m）＝ 3. 3 k m以下	SP 3号表

数量計算書  
浜野下橋



## ひび割れ補修工

1式当り

ひび割れ補修工	規 格	単 位	数 量	摘 要
充填工法		m	4.9	



## 断面修復工

1式当り

断面修復工	規 格	単 位	数 量	摘 要
断面修復工	鉄筋ケレン・防錆処理を含む	m3	0.040	左官工法
	鉄筋ケレン・防錆処理を含まない	m3	0.010	

名 称	算 式						数 量	
断面修復工	●左官工法							
	うき・鉄筋露出部（鉄筋ケレン・防錆処理を含む）							
	上部工(桁下面)							
	床版	番号	形状 m		箇所数	面積 m <sup>2</sup>	深さ m	体積 m <sup>3</sup>
		DR - 1	0.050	0.050	16	0.0400	0.050	0.0020
		DR - 2	0.200	0.150	1	0.0300	0.050	0.0015
		DR - 3	0.200	0.050	1	0.0100	0.050	0.0005
		DR - 4	0.400	0.400	1	0.1600	0.050	0.0080
		DR - 5	0.050	0.050	9	0.0225	0.050	0.0011
		DR - 6	0.050	0.050	1	0.0025	0.050	0.0001
		DR - 7	0.150	0.050	1	0.0075	0.050	0.0004
		DR - 8	0.050	0.050	1	0.0025	0.050	0.0001
		DR - 9	0.050	0.050	1	0.0025	0.050	0.0001
DR - 10		0.100	0.050	7	0.0350	0.050	0.0018	
DR - 11		0.150	0.100	1	0.0150	0.050	0.0008	
DR - 12	0.100	0.050	1	0.0050	0.050	0.0003		
合計				0.333		0.0167		
躯体	下部工(A1橋台)							
	番号	形状 m		箇所数	面積 m <sup>2</sup>	深さ m	体積 m <sup>3</sup>	
	DR - 1	0.050	0.050	1	0.0025	0.050	0.0001	
合計				0.003		0.0001		
躯体	下部工(A2橋台)							
	番号	形状 m		箇所数	面積 m <sup>2</sup>	深さ m	体積 m <sup>3</sup>	
	DR - 1	0.650	0.300	1	0.1950	0.050	0.0098	
	DR - 2	0.500	0.100	1	0.0500	0.050	0.0025	
	DR - 3	0.100	0.050	1	0.0050	0.050	0.0003	
DR - 4	0.100	0.050	1	0.0050	0.050	0.0003		
合計				0.255		0.0129		

名 称	算 式	数 量																												
	断面修復面積合計	m2																												
	$A = 0.333 + 0.003 + 0.255 =$	0.59																												
	断面修復体積合計	m3																												
	$V = 0.0167 + 0.0001 + 0.0129 =$	0.030																												
	【修復体積0.1m3未満 積算根拠】																													
	D1																													
	世話役 = 2.3 =	2.3 人																												
	特殊作業員 = 3.8 =	3.8 人																												
	普通作業員 = 2.5 =	2.5 人																												
	材料ロス率1.18																													
	ポリマーセメントモルタル $0.030 \times 1.18 =$	0.04 m3																												
	●左官工法																													
	剥離・欠損部 (鉄筋ケレン・防錆処理を含まない)																													
	下部工(A1橋台)																													
躯体	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th colspan="2">形状 m</th> <th>箇所数</th> <th>面積 m<sup>2</sup></th> <th>深さ m</th> <th>体積 m<sup>3</sup></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>DU - 1</td> <td>0.050</td> <td>0.050</td> <td>1</td> <td>0.0025</td> <td>0.030</td> <td>0.0001</td> </tr> <tr> <td>DU - 2</td> <td>1.000</td> <td>0.100</td> <td>1</td> <td>0.1000</td> <td>0.100</td> <td>0.0100</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>0.103</td> <td></td> <td>0.0101</td> </tr> </tbody> </table>	番号	形状 m		箇所数	面積 m <sup>2</sup>	深さ m	体積 m <sup>3</sup>	DU - 1	0.050	0.050	1	0.0025	0.030	0.0001	DU - 2	1.000	0.100	1	0.1000	0.100	0.0100	合計				0.103		0.0101	
	番号	形状 m		箇所数	面積 m <sup>2</sup>	深さ m	体積 m <sup>3</sup>																							
	DU - 1	0.050	0.050	1	0.0025	0.030	0.0001																							
	DU - 2	1.000	0.100	1	0.1000	0.100	0.0100																							
	合計				0.103		0.0101																							
	断面修復面積合計	m2																												
	$A = 0.103 =$	0.10																												
	断面修復体積合計	m3																												
	$V = 0.0101 =$	0.010																												
	材料ロス率1.18																													
	ポリマーセメントモルタル $0.010 \times 1.18 =$	0.01 m3																												
	※施工歩掛：防錆処理有に含む																													

## 塗替塗装工

1式当り

塗替塗装工 (Rc- I )	規 格	単 位	数 量	摘 要
素地調整	1種	m2	488.4	
防食下地	有機ジンクリッチペイント	m2	488.4	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	m2	488.4	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	m2	488.4	
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	m2	488.4	
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	m2	488.4	

名称	算式	数量
塗替塗装工		
Rc- I 塗装系		m2
主桁 Flg	PL 0.299 × 27.170 × 3 × 3 = 73.114	
	PL ( 0.200 + 0.299 ) × 0.5 × 1.000 × 3 × 3 = 2.246	
	PL 0.200 × 0.900 × 3 × 3 = 1.620	
Web	PL 1.608 × 29.070 × 2 × 3 = 280.467	
控除	PL -0.019 × 29.070 × 2 × 3 = -3.314	
V・STIFF 支点外	PL 0.120 × 1.560 × 2 × 2 × 2 = 1.498	
支点内	PL 0.090 × 1.560 × 2 × 4 × 2 = 2.246	
G1, G2, G3一般部	PL 0.110 × 1.560 × 2 × 22 × 3 = 22.651	
G2桁G1側	PL 0.110 × 1.560 × 2 × 7 × 1 = 2.402	
H・STIFF G1, G3	PL 0.100 × 1.370 × 2 × 18 × 2 = 9.864	
G2	PL 0.100 × 1.370 × 2 × 15 × 1 = 4.110	
添接部	PL 0.100 × 0.440 × 2 × 2 × 3 = 0.528	
G1, G3端部	PL 0.100 × 0.680 × 2 × 1 × 2 = 0.272	
G2端部1	PL 0.100 × 1.340 × 2 × 2 × 1 = 0.536	
G2端部2	PL 0.100 × 1.070 × 2 × 2 × 1 = 0.428	
控除水道管フック	-0.500 × 0.060 × 5 = -0.150	
	小計 = 398.518	398.5
端横桁	[ 0.813 × 3.250 × 1 × 2 × 2 = 10.569	
	L 0.389 × 3.240 × 1 × 2 × 2 = 5.041	
	L 0.348 × 1.540 × 1 × 4 × 2 = 4.287	
	PL 0.154 × 0.250 × 0.5 × 2 × 4 × 2 = 0.308	
	PL 0.170 × 0.830 × 2 × 2 × 2 = 1.129	
	PL 0.190 × 0.240 × 2 × 4 × 2 = 0.730	
Bolt	HTB 0.0067 × 6 × 4 × 2 = 0.322	
控除	HTB -0.0015 × 6 × 4 × 2 × 2 = -0.144	
	PL -0.090 × 3.250 × 1 × 2 × 2 = -1.170	
	PL -0.090 × 0.165 × 2 × 8 × 2 = -0.475	
	小計 = 20.597	20.6
中間対傾構	L 0.348 × 2.230 × 1 × 2 × 4 = 6.208	
	L 0.291 × 1.310 × 1 × 4 × 4 = 6.099	
	L 0.291 × 2.230 × 1 × 2 × 4 = 5.191	
	PL 0.165 × 0.220 × 0.5 × 2 × 4 × 4 = 0.581	
	PL 0.200 × 0.250 × 2 × 4 × 4 = 1.600	
	PL 0.205 × 0.500 × 2 × 2 × 4 = 1.640	
	HTB 0.0067 × 6 × 4 × 4 = 0.643	
控除	HTB -0.0015 × 6 × 4 × 4 × 2 = -0.288	
	PL -0.075 × 0.160 × 2 × 8 × 4 = -0.768	
	小計 = 20.906	20.9

名 称	算 式	数 量	
分配横桁	PL 0.200 × 1.581 × 2 × 2 × 1 = 1.265		
	PL 1.032 × 2.261 × 2 × 2 × 1 = 9.333		
	PL 0.200 × 1.581 × 2 × 2 × 1 = 1.265		
	HTB 0.0067 × 9 × 4 × 1 = 0.241		
控除	HTB -0.0015 × 9 × 4 × 1 × 2 = -0.108	12.0	
	小計 = 11.996		
下横構	L 0.348 × 3.280 × 1 × 18 = 20.546	20.5	
	小計 = 20.546		
ガセット	PL 0.315 × 0.550 × 2 × 4 × 0.71 = 0.984		
	PL 0.345 × 0.950 × 2 × 2 = 1.311		
	PL 0.315 × 0.550 × 2 × 2 = 0.693		
	PL 0.345 × 0.790 × 2 × 16 = 8.722		
	HTB 0.0067 × 2 × 4 × 2 = 0.107		
	HTB 0.0067 × 3 × 2 × 6 = 0.241		
	HTB 0.0067 × 4 × 2 × 1 = 0.054		
	HTB 0.0067 × 3 × 8 × 4 = 0.643		
	HTB 0.0067 × 10 × 2 × 2 = 0.268		
	控除		HTB -0.0015 × 2 × 4 × 2 × 2 = -0.048
			HTB -0.0015 × 3 × 2 × 6 × 2 = -0.108
			HTB -0.0015 × 4 × 2 × 1 × 2 = -0.024
			HTB -0.0015 × 3 × 8 × 4 × 2 = -0.288
			HTB -0.0015 × 10 × 2 × 2 × 2 = -0.120
			PL -0.100 × 0.155 × 2 × 4 × 2 = -0.248
	PL -0.090 × 0.230 × 2 × 18 × 2 = -1.490		
	PL -0.075 × 0.220 × 2 × 4 × 2 = -0.264		
小計 = 10.433	10.4		
添接部	上Flg HTB 0.0041 × 28 × 3 = 0.344		
	Web HTB 0.0067 × 72 × 3 = 1.447		
	下Flg HTB 0.0067 × 28 × 3 = 0.563		
控除	HTB -0.0015 × 28 × 3 × 1 = -0.126		
	HTB -0.0015 × 72 × 3 × 2 = -0.648		
	HTB -0.0015 × 28 × 3 × 2 = -0.252		
小計 = 1.328	1.3		
排水管	π 0.1143 × 1.780 × 1 × 2 × 2 = 2.557	2.6	
	小計 = 2.557		

名称	算式				数量
支承  固定沓 「道路橋支承標準設計（昭和57年）」より類似形状沓（30t沓：A=0.28m <sup>2</sup> /個）を計上。 $0.280 \times 3 = 0.840$ 可動沓 「道路橋支承標準設計（昭和57年）」より類似形状沓（30t沓：A=0.24m <sup>2</sup> /個）を計上。 $0.240 \times 3 = 0.720$ $小計 = 1.560$  塗替塗装合計 合計 = 488.4  ※ボルト平面部控除（ボルトM22） 座金1個当たり $3.14 \times 0.044^2 / 4 = 0.0015$	形鋼の周長				
	部材名	形状	単位質量 kg/m	塗装面積 m <sup>2</sup> /kg	周長 m
	溝形鋼	[-250×90×9×13	34.6	0.0235	0.813
	L形鋼	L-100×100×10	14.9	0.0261	0.389
	L形鋼	L-90×90×10	13.3	0.0262	0.348
	L形鋼	L-75×75×9	9.96	0.0292	0.291
	塗装内訳 Rc-I（スプレー） 素地調整 1種 = 488.4 防食下地 有機ジンクリッチペイント = 488.4 下 塗 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 = 488.4 下 塗 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 = 488.4 中 塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 = 488.4 上 塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 = 488.4 グレーベージュ10YR6/1程度				

## 足場工

1式当り

足場工	規格	単位	数量	摘要
吊り足場	TYPE A3	m2	191.0	補修用足場
	TYPE B	m2	225.4	朝顔

名 称	算 式	数 量
足場工 吊り足場		
	補修用足場      TYPE A3 (板張り、シート張り、ブラスト養生シート) $A = 7.700 \times 24.810$	m2 = 191.0
	朝顔              TYPE B (板張り、シート張り) $A = 7.700 \times 29.270$	m2 = 225.4

## 構造物撤去工

1式当り

構造物撤去工	規 格	単 位	数 量	摘 要
素地調整工	1種ケレン	m2	488.4	循環式ブラスト工法相当
<small>塗膜くず、研削材（集積・選別・積込）</small>		m2	488.4	
塗膜くず、研削材処分	鉛含有	kg	580.0	
養生材等処分	鉛含有	kg	630.0	

名 称	算 式	数 量
素地調整工 1種ケレン 循環式ブラスト工法相当	A = 488.4 ※塗装面積同等	m2 488.4
塗膜くず、研削材（集積・選別・積込）	W = 488.4	m2 488.4
塗膜くず、研削材処分 鉛含有	W = 488.4 × 1.190 m2 kg/m2	kg 580.0
養生材等処分 鉛含有	W = 488.4 × 1.290 m2 kg/m2	kg 630.0

数量計算書  
浜野東橋



## 断面修復工

1式当り

断面修復工	規 格	単 位	数 量	摘 要
断面修復工	鉄筋ケレン・防錆処理を含む	m3	0.070	左官工法



## 袖擁壁補修工

1式当り

ひび割れ補修工	規 格	単 位	数 量	摘 要
充填工法		m	16.2	

## ひび割れ補修工数量計算

ひび割れ補修工(充填工法)幅0.5mm以上

(1)数量計算表 幅 長さ

・充填材(エポキシ系) = 10mm × 長さ × 15mm × 1700kg/m<sup>3</sup> × ロス率:1.20

位置	1箇所当り			箇所数	長さ(mm)	充填材 (エポキシ系) (kg)	
	幅(mm)	長さ(mm)	深さ(mm)				
袖擁壁 (A1橋台側)							
HJ-1	袖擁壁	10	600	15	1	600	0.184
HJ-2	袖擁壁	10	1100	15	1	1100	0.337
HJ-3	袖擁壁	10	1100	15	1	1100	0.337
HJ-4	袖擁壁	10	1600	15	1	1600	0.490
HJ-5	袖擁壁	10	1600	15	1	1600	0.490
HJ-6	袖擁壁	10	1900	15	1	1900	0.581
HJ-7	袖擁壁	10	1600	15	1	1600	0.490
HJ-8	袖擁壁	10	1200	15	1	1200	0.367
HJ-9	袖擁壁	10	950	15	1	950	0.291
HJ-10	袖擁壁	10	800	15	1	800	0.245
袖擁壁 (A2橋台側)							
HJ-11	袖擁壁	10	800	15	1	800	0.245
HJ-12	袖擁壁	10	1100	15	1	1100	0.337
HJ-13	袖擁壁	10	1800	15	1	1800	0.551
小計						16150	4.424

(2)施工延長

(1)数量計算表より

16.15

= 16.150

合計 = 16.2 m

(3)充填材必要量 (材料ロス分含む)

(1)数量計算表より

4.42

= 4.420

合計 = 4.4 kg

【補修延べ延長20m未満 積算根拠】

世話役 =

1構造物当り

= 0.85 人

特殊作業員 =

= 1.30 人

普通作業員 =

= 1.10 人

## 袖擁壁補修工

1式当り

袖擁壁補修工	規 格	単 位	数 量	摘 要
袖擁壁復旧工	1400×550	箇所	1.0	

名 称	算 式	数 量
袖擁壁復旧工 1400×550	$N = 1.0 =$	1.0 箇所
コンクリート打設 18-8-40BB W/C60% 袖擁壁	$A1 = ( 0.250 + 0.450 ) \times 1/2 \times 0.850 = 0.298$ $A2 = 0.550 \times 0.450 = 0.248$ $\Sigma A = 0.298 + 0.248 = 0.546 \text{ m}^2$ $V = 0.546 \times 0.550 \times 1/2 = 0.2 \text{ m}^3$	
型枠 袖擁壁	$A = 1.400 \times 0.550 \times 1/2 =$	0.4 m <sup>2</sup>

## 塗替塗装工

1式当り

塗替塗装工 (Rc- I)	規 格	単 位	数 量	摘 要
素地調整	1種	m2	297.9	
下 塗	有機ジンクリッチペイント	m2	297.9	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	m2	297.9	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	m2	297.9	
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	m2	297.9	
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	m2	297.9	

名称	算式	数量
塗替塗装工		
Rc-I 塗装系		m2
主桁 Flg	PL 0.299 × 25.940 × 3 × 2 = 46.536	
	PL ( 0.200 + 0.299 ) × 0.5 × 0.960 × 3 × 2 = 1.437	
	PL 0.200 × 0.800 × 3 × 2 = 0.960	
Web	PL 1.500 × 27.700 × 2 × 2 = 166.200	
控除	PL -0.019 × 27.700 × 2 × 2 = -2.105	
VTIFF支点部	PL 0.100 × 1.460 × 2 × 4 × 2 = 2.336	
一般部	PL 0.100 × 1.460 × 2 × 21 × 2 = 12.264	
端横桁	PL 0.050 × 1.226 × 2 × 2 × 2 = 0.490	
H・Stiff一般部	PL 0.090 × 1.200 × 2 × 14 × 2 = 6.048	
添接部	PL 0.090 × 0.340 × 2 × 4 × 2 = 0.490	
端部1	PL 0.090 × 1.270 × 2 × 4 × 2 = 1.829	
端部2	PL 0.090 × 0.930 × 2 × 2 × 2 = 0.670	
	小計 = 237.155	237.2
端横桁	H 1.947 × 4.150 × 1 × 2 = 16.160	
	PL 0.630 × 0.710 × 2 × 2 × 2 × 0.57 = 2.040	
Bolt	HTB 0.0067 × 12 × 2 × 2 = 0.322	
下横構	L 0.510 × 2.950 × 1 × 2 = 3.009	
	L 0.348 × 5.440 × 1 × 1 × 4 = 7.572	
	L 0.348 × 2.600 × 1 × 1 × 8 = 7.238	
控除	HTB -0.0015 × 12 × 2 × 2 × 2 = -0.144	
	小計 = 36.197	36.2
中間対傾構	L 0.389 × 2.560 × 1 × 5 = 4.979	
	L 0.291 × 2.560 × 1 × 5 = 3.725	
	L 0.291 × 1.400 × 2 × 5 = 4.074	
	PL 0.165 × 0.170 × 2 × 2 × 5 = 0.561	
	PL 0.155 × 0.180 × 0.5 × 2 × 2 × 5 = 0.279	
	PL 0.180 × 0.500 × 2 × 1 × 5 = 0.900	
	HTB 0.0067 × 6 × 2 × 5 = 0.402	
控除	HTB -0.0015 × 6 × 2 × 5 × 2 = -0.180	
	PL -0.075 × 0.155 × 2 × 4 × 5 = -0.465	
	小計 = 14.275	14.3
ガセット	PL 0.340 × 0.390 × 2 × 2 × 0.75 = 0.398	
	PL 0.465 × 0.715 × 2 × 2 × 0.74 = 0.984	
	PL 0.340 × 0.500 × 2 × 2 × 0.77 = 0.524	
	PL 0.340 × 0.700 × 2 × 6 × 0.83 = 2.370	
	PL 0.356 × 0.643 × 2 × 4 × 0.83 = 1.520	
	HTB 0.0067 × 3 × 2 × 2 = 0.080	
	HTB 0.0067 × 3 × 2 × 5 = 0.201	
	HTB 0.0067 × 3 × 6 × 4 = 0.482	
控除	HTB -0.0015 × 3 × 2 × 2 × 2 = -0.036	
	HTB -0.0015 × 3 × 2 × 5 × 2 = -0.090	
	HTB -0.0015 × 3 × 6 × 4 × 2 = -0.216	
	PL -0.130 × 0.230 × 2 × 2 × 2 = -0.239	
	PL -0.090 × 0.230 × 2 × 6 × 4 = -0.994	

名称	算式				数量
	PL -0.090 × 0.500 × 2 × 4 × 1 = -0.360				4.3
	PL -0.075 × 0.230 × 2 × 5 × 2 = -0.345				
	小計 = 4.279				
添接部	HTB 0.0041 × 24 × 2 × 2 = 0.394				
	HTB 0.0067 × 72 × 2 × 2 = 1.930				
	HTB 0.0067 × 24 × 2 × 2 = 0.643				
控除	HTB -0.0015 × 24 × 2 × 2 × 1 = -0.144				1.7
	HTB -0.0015 × 72 × 2 × 2 × 2 = -0.864				
	HTB -0.0015 × 24 × 2 × 2 × 2 = -0.288				
	小計 = 1.671				
排水管	φ 0.1016 × 1.560 × 1 × 2 × 2 = 1.992				3.2
	0.050 × 0.730 × 2 × 4 × 4 = 1.168				
	小計 = 3.160				
支承	固定沓 「道路橋支承標準設計（昭和57年）」より類似形状沓（30t沓：A=0.28m <sup>2</sup> /個）を計上。 0.280 × 2 = 0.560				1.0
	可動沓 「道路橋支承標準設計（昭和57年）」より類似形状沓（30t沓：A=0.24m <sup>2</sup> /個）を計上。 0.240 × 2 = 0.480				
	小計 = 1.040				
	塗替塗装合計 合計 = 297.9				
	※ボルト平面部控除（ボルトM22） 座金1個当たり 3.14 × 0.044 <sup>2</sup> / 4 = 0.0015				
	形鋼の周長				
	部材名	形状	単位質量 kg/m	塗装面積 m <sup>2</sup> /kg	周長 m
	H形鋼	H-600×200×11×17	103	0.0189	1.947
	L形鋼	L-130×130×9	17.9	0.0285	0.510
	L形鋼	L-100×100×10	14.9	0.0261	0.389
	L形鋼	L-90×90×10	13.3	0.0262	0.348
	L形鋼	L-75×75×10	9.96	0.0292	0.291
	塗装内訳				
	Rc-I（スプレー）				
	素地調整 1種			=	297.9
	下 塗 有機ジンクリッチペイント			=	297.9
	下 塗 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗			=	297.9
	下 塗 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗			=	297.9
	中 塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗			=	297.9
	上 塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗			=	297.9

## 足場工

1式当り

足場工	規格	単位	数量	摘要
吊り足場	TYPE A3	m2	130.8	補修用足場
	TYPE B	m2	152.9	朝顔

名 称	算 式	数 量
足場工 吊り足場		
	補修用足場      TYPE A3（板張り、シート張り、ブラスト養生シート） $A = 5.500 \times 23.780$	m2 = 130.8
	朝顔              TYPE B（板張り、シート張り） $A = 5.500 \times 27.800$	m2 = 152.9

## 構造物撤去工

1式当り

構造物撤去工	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート構造物取壊し	無筋コンクリート	m3	0.2	
素地調整工	1種ケレン	m2	297.9	循環式ブラスト工法相当
<small>塗膜くず、研削材（集積・選別・積込）</small>		m2	297.9	
塗膜くず、研削材処分	鉛含有	kg	350.0	
養生材等処分	鉛含有	kg	380.0	

名 称	算 式	数 量
コンクリート構造物取壊し 無筋コンクリート	$V = 0.2$ ※袖擁壁復旧コンクリート同等	m3 0.2
素地調整工 1種ケレン		
循環式ブラスト工法相当	$A = 297.9$ ※塗装面積同等	m2 297.9
塗膜くず、研削材（集積・選別・積込）	$W = 297.9$	m2 297.9
塗膜くず、研削材処分		kg
鉛含有	$W = 297.9 \times 1.190$ m2 kg/m2	= 350.0
養生材等処分		kg
鉛含有	$W = 297.9 \times 1.290$ m2 kg/m2	= 380.0

**令和4年度 道路橋梁維持事業 浜野下橋・浜野東橋橋梁補修工事**  
**特記仕様書**

1. 本仕様書は、「土木工事共通仕様書」（以下「共通仕様書」という）に定めるもののほか、本工事の施工に関し必要な事項を定めるものとする。
2. 本工事は「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律」（以下、「法」という。）第9条第1項の「対象建設工事」である。
3. 落札者は入札後、契約書作成までの間に次の内容を決定し、下記の事項を記載した書面を契約担当者へ提出すること。（法第13条及び同省令第4条）
  - ① 分別解体等の方法
  - ② 解体工事に要する費用
  - ③ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をするための施設の名称及び所在地
  - ④ 特定建設資材廃棄物の再資源化に要する費用
4. 前項の書面提出前に、法第12条第1項の規定による説明を入札終了後、所定の説明様式により担当者に説明し了承を得るものとする。
5. 請負業者は、監督員から提示された設計図面・設計計算書・数量計算書を精査し、疑義が生じた場合は直ちに監督員に連絡し協議するものとする。精査業務を行わず施工された構造物に欠陥が発見された場合、請負業者はその修復に対する責を負うものとする。
6. 工事区域における既存の測量杭及び地区境界杭等は、工事着手前にすべて確認しておかなければならない。また、損失している場合には、監督員の示す資料に基づき、現地に復旧しておかなければならない。ただし、施工上支障になる場合は、監督員と打ち合わせの上、逃げ杭・座標等により施工後に境界復元が可能なよう対処すること。
7. 発注者側で用意している工事用地以外は請負者において確保すること。確保した用地は、工事終了後の際は原形に復旧することを原則とする。

なお、工事用地等の使用に先立ち用地の境界を監督員と立会いのうえ確認すると共に工事用地等及びこれに隣接する土地との間に問題が生じないように十分留意のうえ使用するものとする。
8. 工事用道路は、一般の通行に支障をきたさないよう、請負業者が維持管理をしなければならない。また、通行規制等を行う場合は関係機関と十分な協議を行い、周辺の住民生活に支障をきたさないようにすること。
9. 工事で発生する素地調整後の塗膜の処理方法は監督員と協議すること。処理場が発行する帳票等の写しを完成書類として提出し、その処理量について監督員に確認を得るものとする。
10. 工事で発生するコンクリート殻は、設計書等にて指定した処分先に運搬処理すること。

なお、処理場が発行する帳票等の写しを完成書類として提出し、その処理量について監督員に確認を得るものとする。ただし、上記以外の処理場に搬出したい場合は、監督員の承諾を得ること。
11. 工事の進捗率が50%程度まで進んだときに中間検査を要請すること。
12. その他疑義が生じた場合は、事前に監督員と協議のうえ、速やかに処理すること。

### 特定建設資材の分別解体等・再資源化等に関する条件

1. 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（（平成 12 年法律第 104 号）。以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

#### ① 解体等の方法

	工 程	作業内容	分別解体等の方法（※）
工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	①仮設	仮設工事 □有 ■無	□ 手作業 □手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 □有 ■無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 □有 ■無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 □有 ■無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (コンクリート)	その他の工事 ■有 □無	□ 手作業 ■ 手作業・機械作業の併用

※「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。

#### ② 再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート	中村事業(株)大東リサイクルセンター	掛川市大坂字小龍今寺 8278-1

※上記②については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

③ 受入時間

中村事業(株)大東リサイクルセンター 処分場： 8時00分～17時00分

2. 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（平成 14 年 5 月）」に定めた様式 1〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式 2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

- ・再資源等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

3. その他

工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件によりがたい場合は、監督職員と協議するものとする。

# 施工条件明示事項

下記項目のうち適用項目○印該当欄は、当該工事に関する施工条件として明示するものである。  
記載内容は、特記仕様書と同様の位置付けである。  
なお、明示事項に変更が生じた場合は、監督員に報告し、協議するものとする。

	明示項目	適用	明示が必要な場合	明示事項	内容
A 工程関係	1 関連工事との調整		他の工事の開始又は完了の時期により、当該工事の施工時期、全体工期等に影響がある場合	影響を受ける部分	
				影響を受ける工事内容	
				関連する工事内容	
				関連する工事の開始又は完了の時期	
	2 施工時期、時間の制限	○	施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合	制限される施工内容	河川区域内工事
				制限される施工時期、施工時間	施工時期：非出水期：R4.11月～R5.5月
				制限される施工方法	河川内工事（橋面除く）
	3 関係機関等との協議		当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合	制約を受ける内容	
				協議内容	
				協議成立見込時期	
関係機関、自治体等との協議の結果、特定の条件が付され当該工事の工程に影響がある場合			影響を受ける部分 影響を受ける内容		
4 土壌汚染、地下埋設物及び埋蔵文化財の事前調査		工事着手前に土壌汚染、地下埋設物及び埋蔵文化財等の事前調査を必要とする場合	調査項目		
			調査期間		
		地下埋設物等の移設が予定されている場合	移設期間		
B 用地関係	1 工事用地等の未処理部分		工事用地等に未処理部分がある場合	場所・範囲	
				処理の見込み時期	
	2 工事用地等の復旧		工事用地等の使用終了後の復旧	内容	
	3 借地		工事用仮設道路・資機材置き場用の用地を借地させる場合	場所・範囲	
				時期・機関	
				使用条件・復旧方法	
	4 仮用地等として官有地の提供		施工のための仮用地等として施工者に、官有地等を使用させる場合	場所・範囲	
				時間・時期	
				使用条件	
復旧方法					
5 立木伐採		立木伐採を行う必要がある場合	場所・範囲		
			処理方法		
C 環境対策関係	1 公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等防止）	○	工事に伴う公害防止のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等の指定が必要な場合	施工方法、建設機械・設備、作業時間	低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規定及び排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定される建設機械・設備を使用するものとする。
				事前・事後調査の区分	
				調査時期	
				未然に防止するための必要な調査方法	
	2 騒音、振動、地盤沈下、地下水枯渇等の防止調査		工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等が予測される場合	未然に防止するための必要な調査範囲	
				事前・事後調査の区分	
				調査時期	
				未然に防止するための必要な調査方法	
	3 電波障害等に起因する事業損失防止調査		電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合	未然に防止するための必要な調査範囲	
				事前・事後調査の区分	
調査時期					
未然に防止するための必要な調査方法					
4 濁水、湧水等の処理		濁水・湧水等の処理で特別の対策を必要とする場合	処理施設、処理条件		
5 特別の環境対策	○	周辺住民の要望や関係官公署の指導等により特別の環境対策を必要とする場合	内容	周辺環境及び作業員に対する鉛対応	
D 安全対策関係	1 交通安全施設		交通安全施設等を指定する場合	指定の内容	
				指定の期間	
	2 近接施工		鉄道、ガス、電気、電話、水道等の施設と近接する工事において施工方法等に制限がある場合	制限される施工方法	
				制限される作業時間帯	
	3 落石、雪崩、土砂崩落等の防護施設		落石、雪崩、土砂崩落等に対する防護施設が必要な場合	防護施設の内容	
	4 交通規制	○	交通規制を実施する場合	規制の内容	浜野下橋：片側交互通行（仮設工）、浜野東橋：車両通行止め（仮設工）
	5 交通誘導警備員の配置	○	交通誘導警備員の配置を指定する場合	延べ人数	設計書による。
配置時間				交通誘導警備員A： 交通誘導警備員B：8:00-17:00	
6 有毒ガス及び酸素欠乏等の対策		有毒ガス及び酸素欠乏対策として、換気設備が必要な場合	換気設備等の内容		
7 高所作業		高所作業で落下・墜落対策を指定する場合	指定の内容		

	明示項目	適用	明示が必要な場合	明示事項	内容
E 工 事 用 道 路 関 係	1 一般道の使用		搬入経路、使用時間、使用時間帯等に制限がある場合	制限される工事用資機材の搬入経路	
				制限される使用期間	
	2 仮道路		搬入、搬出路の使用中和及び使用後の処置が必要である場合 仮設道路を設置する場合	使用中・使用後の処置内容	
				仮設道路の仕様 安全施設等の設置期間 工事終了後の措置(存置又は撤去)	
		仮設道路の維持補修が必要である場合	内容		
F 仮 設 関 係	1 仮設 (仮土留、仮橋、足場等)		仮設物を他の工事に引き渡す場合及び引き継いで使用する場合	仮設備の内容	
				仮設備の期間	
				仮設備の条件	
			○ 仮設の構造、工法及びその施工範囲を指定する場合	仮設備の構造、施工方法、施工範囲	吊り足場:HWL+余裕高以上への設置。
		仮設の設計条件を指定する場合	設計条件の内容		
		水替・流入防止施設が必要な場合	内容、期間		
G 建 設 副 産 物 関 係	1 建設発生土の搬出		建設発生土が発生する場合	受入場所及び仮置き場所までの距離	
				処分又は保管条件	
	2 建設副産物の利用		現場内での再利用又は減量化が必要な場合	現場内利用の内容	
				減量化の内容	
3 建設副産物及び建設廃棄物の処理	○	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合	処理方法、処理場所等の処理条件	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理する。	
			再資源化処理施設又は最終処分場を指定する場合	受入場所、距離等の処理条件	設計書による。「塗膜くず、研削材等」「養生材等」の処分については、監督員と協議の上処分すること。
H 工 事 支 障 物 件 等	1 工事支障物件協議	○	地上、地下等における占用物件の有無及び占用物件等で工事支障物が存在する場合	協議の進捗状況	協議済
				支障物件名、管理者名、位置、移設時期、工事方法、防護等	【浜野下橋】 水道管(掛川市水道課) 橋梁主桁内側側面 要養生。
			地上、地下等の占用物件に係る工事期間と重複して施工する場合	工事内容 工事期間	
I 薬 液 注 入 関 係	1 薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等	
				周辺環境に与える影響の調査が必要な場合	周辺環境調査の内容
J そ の 他	1 中間検査	○	検査員による中間検査の対象となる場合	対象工種	全行程の50%程度に達した時点の工種または構造物の不可視部分
				検査項目	共通仕様書施工管理基準の測定項目による
				時期	協議による
	2 材料検査	○	監督員による材料検査の対象となる場合	対象となる材料	塗料、ひび割れ補修材、断面修復材
				時期	適宜
	3 工事用資機材の保管及び仮置き		工事用資機材の保管及び仮置きが必要な場合	保管及び仮置き場所、期間、保管方法等	
	4 工事現場発成品		工事現場発成品がある場合	品名・数量、現場内での再使用の有無 引渡場所	
	5 支給品及び貸与品		支給材料及び貸与品がある場合	品名・数量・品質	
				規格又は性能	
				引渡場所・引渡期間	
	6 関連機関との近接協議			近接協議に係る条件及び内容	
	7 架設工法		架設工法を指定する場合	施工方法	
				施工条件	
8 工事用水、電力		工事用水を指定する場合 工事電力を指定する場合	工事用水の内容		
			工事電力の内容		
9 新技術・新工法・特許工法		新技術・新工法・特許工法を指定する場合	工法の内容		
10 部分使用		部分使用を行う必要がある場合	部分使用箇所		
			部分使用時期		
11 12 13 その他		○	共通仕様書に記載のない施工方法を指定する場合	指定内容	
			施工管理基準に記載のない施工管理(出来型、品質、写真管理)を指定する場合	指定内容	
			景観に配慮し、構造物の色彩やデザイン等を指定する場合	指定内容	塗り替え塗装:グレーページュ(10YR6/1程度)(ふじのくに色彩・デザイン指針)